



朝会あいさつ「一枚の絵」

みなさん おはようございます
みなさんのいる二小の自慢は何ですか？もし、今誰かに「二小の自慢を教えてください。」



と言われたら何と答えますか？心の中で考えてみて下さい。昨日 6年生の何人かに聞いてみたところ、「歌が上手」「南光クラブ」などと答えてくれました。自慢できること、誇れることがあるということはとても素晴らしいことです。

それではここで、みなさんに見せたいものがあります。

(「ゆりの花の絵を紹介」)

ここに 6年梅組正田美智子と書いてあります。正田美智子さんって誰だかわかりますか。高学年の人で、うなずいている人もいますね。わからない人は、お家の人、特におじいちゃんやおばあちゃんに聞けば絶対に知っている人です。



この正田美智子さんは、現在の日本の天皇陛下の奥様になられた方です。天皇陛下の奥様のことを皇后陛下と言いますが、実は、二小の自慢の一つに、本校は皇后陛下美智子様が学ばれた学校だということです。美智子様は東京に住んでいましたが、今から 70 年前戦争の被害を避けるために美智子様のおじさんが住んでいたこの館林に避難してきました。このことを疎開と言います。ちょうど、美智様が小学校 4 年生の時に二小に疎開し、4 年梅組に転入してきました。そして 5 年梅組・6 年梅組と 3 年間本校で学びました。この絵が 6 年生の時に描かれた絵です。

二小には、皇后陛下の幼い時の様子についてテレビ局がよく取材に来ます。実は、今年の夏休みもテレビ局が取材に来て、校長先生は「二小の誇りです」と答えました。

今二小に通っているみなさんは、美智様と同じ学校で学んでいるということを誇りに思っ、大人になってからもずっと覚えておいて欲しいと思います。

「歌が上手な学校」という二小の自慢や美智様のような存在、そして、今、ここにいるみなさん一人一人の活躍が二小の伝統を作っているのです。



この絵は、校長室に飾ってありますのでぜひ見て欲しいと思います。以上で校長先生の話が終わります。



5 年生女子が見学している様子です。